



令和8年2月1日

寒さが一段と増す時期となりました。子どもたちは冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも、元気に戸外に出て遊んでいます。

1月は本園にたくさん遊びに行きました。発表に向けて初めて舞台上がり、他のクラスの友達の前で手遊びを披露したり体操を行いました。最初は緊張からか顔の表情も固く、泣いてしまう子や、興味津々な様子で、辺りを見渡している子など様々な反応が見られました。何度か行っていくうちに少しずつ慣れ始め、緊張しながらも保育者の真似をして手遊びをしたり、トンネルをくぐったりすることが出来るようになってきています。体操も初めは音楽が流れても反応をしない子が多かったのですが、今では流れると「あっ！」というような表情になり自然に体を揺らしたり、保育者の真似をして「ぴよんぴよん!」「ポン、ポン!」と言いながら楽しそう踊っています。当日は普段と違う雰囲気泣いてしまうこともあるかと思いますが、可愛い子どもたちの姿を温かく見守っていただけたらと思います。



○今月のねらい

- ・身の回りのことを保育者と一緒に行う。
- ・散歩に出かけたり、追いかっこをしたりと体をたくさん動かす。

○活動内容

- ・散歩（本園・石川橋公園・赤徳公園など）・追いかっこ・ボール遊び
- ・指先遊び・体操遊び・巧技台遊び・感触遊び など



寒さも厳しくなり、乾燥しやすく感染症の流行りやすい時期です。生活のリズムを整えることで、体調も安定すると言われていています。お休みの日も園と同じリズムで過ごしていただきますようお願いいたします。

お気に入りの絵本紹介

最近、“できるかな？”という絵本がお気に入りのひよこぐみ。本棚から選んで保育者に「読んで～」と持って来る姿が見られます。身体を動かして遊ぶ内容なのですが、絵本と同じように首を回そうとしたり拍手をしたり楽しんでいます！

